

プレス・リリース

2016年3月10日

ソーシャル・インベストメント・パートナーズ

「オーダーメイドの療育」を通じて、発達障害を持つ子どもが自分らしく活躍できる社会の実現を目指す

「NPO 法人 発達わんぱく会」を支援

一般社団法人ソーシャル・インベストメント・パートナーズ（所在地:東京都港区、代表理事:白石智哉、以下、「SIP」）は、公益財団法人日本財団（所在地:東京都港区、会長:笹川 陽平）と共同で運営する「日本ベンチャー・フィランソロピー基金」（以下、「JVPF」）を通じて、NPO 法人発達わんぱく会（所在地:千葉県浦安市、理事長:小田知宏、以下、「発達わんぱく会」）に対して、3年間にわたり、総額 3,000 万円の資金提供と経営支援を実施していくことを決定いたしました。

発達わんぱく会は、「発達障害のある子どもが、コミュニケーションの力を身につけ、長所を伸ばし、地域のなかで自分らしく生きていけるよう、家族、地域、行政のみなんで支援する」という理念のもと、発達障害を持つ未就学児童への支援事業を展開しています。

日本において、発達障害を持つ未就学児童は約 30 万人存在するといわれていますが、「障害が認知・発見されない」、「ケアを行う施設数の不足」などの理由から、幼少期に適切なケアを受けられない児童が数多く存在します。発達障害は適切なケアを受けずに育ってしまうことで上手く社会に適応できず、精神疾患や引きこもり・ニートにも直接的・間接的につながってしまう大きな社会課題です。

発達わんぱく会では、こうした発達障害を持つ児童の早期発見、適切なケアの提供に向けて、ケアが必要な児童の早期発見を促す保育園や幼稚園への「巡回訪問事業」、子どもの興味関心や特徴をつぶさに見極め、それぞれの子どもに合った療育プログラムを一对一で伝える「オーダーメイドの療育事業」を展開し、こうした社会課題の解決を目指しています。発達わんぱく会は脳の重要な発達期間である早期（1～5 歳の未就学児）に対象を絞り、それぞれの子どもに合わせて専門的かつ適切なプログラムを展開することで、全ての顧客に療育事業の効果を実感していただけています。

また、全国的に適切な療育を行うことができる施設が増えていくよう、自団体で培った経験を使い、他事業者への新規施設開設・運営に係る事業を展開しており、今後更なる拡大を目指しております。さらに、療育内容を自団体で完結することなく、就学以降も切れ目の無い支援を実現すべく、小学校等へ適切に療育内容を引継ぎできるような地域のネットワーク構築についても今後拡大していく方針です。

今回の支援に関し、発達わんぱく会の理事長 小田知宏氏は、「私たちは社会的課題の解決にチャレンジしながら、事業として継続・成長させるという観点から JVPF が最良のパートナーと判断し、このたびの合意に至りました。発達わんぱく会は、今後も全ての発達障害を持つ子どもたちが自分らしく、自立し、豊かな人生を送れる社会の実現を目指し、活動を展開してまいります」とコメントしています。

また本件に関して SIP 代表理事の白石智哉は、「発達わんぱく会は、オーダーメイドの療育の提供と培った経験やノウハウを他事業者等へ展開することにより、発達障害を持つ児童への支援という多くの地域が持つ社会課題を解決出来る可能性があり、JVPF として新しい分野での意義深い取り組みです。我々の経営支援リソースを最大限活用して、発達わんぱく会による社会的インパクト最大化のためのサポートをしてまいります」とコメントしています。

SIP は支援先の選定にあたり、社会的インパクトの大きさ、事業の持続可能性、事業拡大の可能性、経営者のリーダーシップ、ミッション・ビジョンの共有を選定基準としています。発達わんぱく会は、発達障害を持つ子

どもに必要なケアを行うだけでなく、子どもが社会に適応出来るような地域の仕組みづくりを通じて、子どもや保護者、自治体等が持つ社会課題を解消するという大きな意義を有しています。今回 SIP では JVPF を通した総額 3,000 万円の資金提供のみならず、プロボノ・パートナーとも協業し、3 年間にわたって発達わんぱく会の事業の拡大、経営基盤の強化を支援し、事業に対する認知度の向上・理解促進をはじめ、組織体制の整備などの推進をサポートします。

本プレス・リリースに関するお問い合わせ先

一般社団法人ソーシャル・インベストメント・パートナーズ
専務理事・事務局長: 田淵良敬 (03-4530-9767、info@sipartners.org)
ボックスグローバル・ジャパン株式会社
担当: 三角(ミカド) (03-6204-4332、yohei.mikado@voxglobalasia.com)

#

< 支援先の組織概要 >

NPO 法人 発達わんぱく会について

発達障害のある子どもが、コミュニケーションの力を身につけ、長所を伸ばし、地域のなかで自分らしく生きていけるよう、家族、地域、行政のみんなで支援する。

《所在地》〒279-0042 千葉県浦安市東野1-4-16

《代表者》理事長 小田知宏

《設立》2010年12月9日

《TEL》047-704-9411

《URL》<http://www.wanpaku.org/>

《事業内容》発達障害を持つ未就学児童を対象にした療育事業、他事業者へのコンサルティング事業等

#

一般社団法人ソーシャル・インベストメント・パートナーズについて

社会的事業を行う様々な団体に対し、社会的に貢献し、かつ事業の持続性を保持できるよう助言・援助を行うことを目的として 2012 年 11 月に設立。事業投資育成の専門家、社会的事業支援の経験者が共同で創業。設立趣旨に賛同するプロボノ・パートナー企業とも提携し、支援先に対して 3-5 年の中長期の視点から、専門的な経営資源を継続的に提供する。

《URL》www.sipartners.org

《プロボノ・パートナー》

- | | |
|---------------------------|---------------|
| ・ クリフォード・チャンス法律事務所外国法共同事業 | — 法務アドバイス |
| ・ ベイン・アンド・カンパニー・ジャパン | — 戦略コンサルティング |
| ・ ボックスグローバル・ジャパン株式会社 | — PR コンサルティング |

日本ベンチャー・フィランソロピー基金について

社会的事業を行う団体を支援し、持続的に発展させることを目的に 2013 年 4 月に設立された国内初の本格的なベンチャー・フィランソロピー(VP)基金。本基金は一般社団法人ソーシャル・インベストメント・パートナーズと公益財団法人日本財団(所在地:東京都港区、会長:笹川 陽平)が共同運営している。

《URL》<http://www.jvpf.jp/>

公益財団法人日本財団について

ポートルースの収益金を財源として国内外の公益活動を支援することを目的に 1962 年に設立された公益財団法人。社会福祉・教育・文化などの活動、海や船にかかわる活動、海外における人道活動・人材育成の 3 つの分野を中心に助成を行う他、日本の NPO セクターの育成、寄付文化の醸成、企業の CSR 活動の推進などにも取り組んでいる。《URL》www.nippon-foundation.or.jp/